

2019年 2月27日～28日 奥大山 雪上ガイドング研修

四国山岳ガイド協会 雪山研修会

- ◆場所 奥大山スキー場
- ◆日程 2019年2月26日～27日
- ◆目的 雪山ガイドング技術 特にショートロープを使った安全確保
- ◆講師 国際山岳ガイド 竹内敬一 氏
- ◆2月26日 奥大山スキー場に11時頃集合し、
昼食後の12時30分より研修を開始。



2019年2月26日から27日の2日間、
奥大山スキー場にて雪山のガイドング研修を行いました。



1日目
いざ研修へ出発！



講師に国際山岳ガイドの竹内敬一氏をお迎えしての研修でした。



竹内講師には

ロープの取り扱い、クライアントがスリップした場合の止め方など基本的なことを中心に教わりました。

その後は、ガイド役とクライアント役の二名でロープを結び練習を行いました、改めてショートロープの難しさを感じました。



ショートロープからスタカットへ切り替える際の支点構築とビレー方法を講師がデモしています。



烏ヶ山 をバックに記念写真をパチリ。



研修後はお楽しみの夕食です。

豪勢な食事と品数の多さに大満足でした。

夕食後は懇親会を行いました。

竹内講師のギターと歌声とお酒に酔いしれながらの楽しいひと時でした。





2日目は曇り空でしたが、
予定通り朝から研修を行いました。
内容は1日目と同じショートロープですが、
クライアントを2名に設定して行いました。



2日続けての実施でしたので皆さん随分
と上手くなり、特に女性陣の上達ぶりが
目につきました。



研修も終盤に近づき、最後に負傷者の搬送方法について学びました。
ロープを使って担ぐのですが、昔からあるロープの束を二ループに分けて
担ぐ方法ではありません。

一卷きにしたロープで担ぐ方法ですが、ループの長さを負傷者の身長に合わせて
決めるのがポイントで、長さは練習を重ねて覚えておく必要があります。





二日間の研修お疲れ様でした。